



ヨータ通信

2011年1月号
【No.25】

安井信一税理士事務所 TEL: 03-3374-5666 FAX: 03-3377-8665

■■■ このFAXは、当事務所と何かのご縁があった方にのみ、差し上げている通信誌です ■■■

あけましておめでとうございます。冬が深まると寒さが増しますが、冬はエネルギーを蓄える時でもあります。わたしたちの経営においても、寒さに耐えながら、エネルギーを蓄積しなければならないときがあるかと思えます。やがて迎える春に備えて、こつこつと準備を整えておくならば、活動の夏を経て、秋には多くの実りを収穫できます。



本年も、より一層みなさまのお役に立てますよう、スタッフ一同新たな気持ちで出発いたしました。どうぞよろしく願い申し上げます！

平成23年1月

安井信一税理士事務所
所長 安井 信一

◆息子の受験、私にできるのは……◆

あけましておめでとうございます。安井事務所の大久保です。さて、私にとってといいますか、我が家にとって、2日間の一大会がありました。そうです！あのセンター試験です。息子がちょうど大学受験で、本人はそこで決めるつもりでしたが、はたして結果は……！？

以前にも書かせていただきましたが、息子はサッカーをやっていました。高校のサッカー部というのは、選手権が終わると引退で、東京都の予選ベスト16くらいで終わってしまい、引退しました。それまでも、部活をしながら予備校(塾)にも通っていたのですが、引退してからは、本当に受験勉強一本でした。

その予備校というのは、以前、100万円！？もかかると言われて、親がなんとかやりくりして入った予備校ですが、実は、先生の授業を直接受けられるわけではないのです。パソコン受講で、自分が受けたいときに、受けたい授業を、受けただけ受けられるというものでした。予備校からは、「とにかく来させてください」と言われていました。また、登下校が管理されていて、親元にメールが届くなんていう仕組みになっていました。

幸いうちの息子は、部活仲間も勉強熱心な子が多かったので、一生懸命頑張って勉強していました。受講した数などが貼り出されるようで、仲間同士競い合っているようでした。

ちなみに、ちょっと心配なのは日本史です。実は、100万円かかると当初言われていたものを、払う価値があるかもわかりませんでしたし、削って削って、その分を、某通信教育で補う事にしました。しかしながら、教材が家に送られてくる通信教育には、予備校と違って強制力がなく、周りに受験生がいるわけでもないので、通信教育に切り替えた日本史がウィークポイントになってしまっていました…(汗)。

しかし、それでも、部活を引退してからは、予備校で日本史の授業も取って、12月1日も1月1日も予備校に通っていましたので、(続く→)





大丈夫だろうと思っています。
それにしても、父親としてできることというのは、勉強を教えることではなく、とにかく環境を整えるために、頑張っ稼ぐことくらいなんだなあ、としみじみ思いました。

センター試験を受ける子が、テレビのインタビューに答えて、「親に迷惑をかけられませんから、なんとしてでも現役で。」と言っていたのが、とても印象的でした。

◆実写版「フランダースの犬」◆

みなさま、こんにちは！ 宮本家の年末の一コマです。

クリスマスシーズンのある日、いただいたチケットで世田谷区主催のファミリーシアターに行ってきました。多忙な時期でしたが、『フランダースの犬』実写版と聞いて、他のスケジュールを全て脇に置いて、映画を優先したのでした。子供(8歳)に見せたかったし、何よりも自分が見たかったのです。19世紀ベルギーの田舎の生活が見事に描写された、期待を裏切らない内容でした。



当時の成金や権力者の歪んだ人格、貧富や才能の差に関わらず心の美しい人たちの暖かいまなざし、厳しいけれども美しい自然風景、貧しい少年ネロの成長と夢。ああ、やっぱり子供には、こういう映画を見せておかななくては……。最高のクリスマスプレゼントだわ！

ストーリーがクライマックスに近づくと、小屋に放火した犯人はネロだと決めつけた商売人が、手を回してネロの仕事を奪い、激しい吹雪にも関わらずネロを家から追い出すという仕打ちをします。ところが、その商売人こそが、火事の原因を作った張本人であることが判明するのです。つまり、酔っ払った挙げ句、その家の女中を小屋の中で手込めにして、煙草の火を消さずに寝入ってしまったのです。

映画を見ながら「ひどい奴だねえ」と、子供と話していました。子供向けの鑑賞会ですから、小屋の中に二人がいて男は眠ってしまう、という場面しか出てきませんので、「ひどい」というのは、自分が犯人なのにネロに濡れ衣を着せ、しかも吹雪の日に追い出したことに対して「ひどい」のです。

「来てよかったねえ」と言いながら、帰りの電車の中。子供が不思議そうに、「でも、なんであんな寒い日の夜中に、二人で小屋にいたのかなあ??？」おー、なんと素直な疑問!! もう、こうなっては仕方ありません。「それはね、エッチなことしてたからよ。」「ふーん、でも、なんでエッチなことしてたって、分かるのお??？」おー、なんと素直なツッコミ!! 「だって、女の人が服を直してたじゃない。」「ふーん、そっかあ！」



小屋の中の情事ばかりが、子供の印象に残らないよう祈りつつ、実写版の感動覚めやらぬ母でした。

◆発行元◆

安井信一税理士事務所 〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 2-4-1 パールハイツ笹塚 501
TEL:03-3374-5666 FAX:03-3377-8665 HP:<http://www.zeirishi-expert.jp/>